

IDCJ 評価部主催

「第 30 回フェッショナル統計分析ワークショップ」 (2021/10/21,22 & 10/20 事前研修) (Zoom 開催)

事後アンケート結果

1. 「ヒストグラム・平均値・中央値・標準偏差」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 標準偏差を「平均値からのズレの平均」との説明がすばらしかった。
- わかりやすく教えていただきありがとうございました。
- 以前別の統計講座を聞いたときは、ヒストグラムで見る必要性や標準偏差について漠然としかわかりませんでした。今回はよく分かりました。
- 改めてしっかりと理解することができました。ペースもちょうどよかったです。
- ヒストグラムについては「先ず視覚化し、今後の分析に耐えうるか観察する」の一行を連呼して下さり、忘れないイメージ付けができました。テキスト1の2ページのタイトルの下にこの一行を副題のように入れて頂くと、ヒストグラムのイメージが明確になると感じましたが、実際に聴講した上で、先生の言葉を書き写す欄があってもまた良い(予め言葉が入っていると、見過ごしてしまう)と思いました。いろいろ書きましたが、総じて丁寧な説明であり、大変満足しています。満足というのを言い換えますと、今回の説明を基に、数冊買いためたままの統計学の本を再び手に取る積極的な気持ちになれた、という満足感であります。ありがとうございます。

2. 「t検定(事前・事後のt検定、2群のt検定)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- とても分かりやすかった。
- 満足。実際に手計算することで内容、活用法について理解ができました。
- t値を2として判断するのは非常に分かり易かった。
- T検定については、大学と大学院の授業で習った際にはよく理解ができませんでした。この度佐々木先生のご説明のおかげで理解することができました。動作を使った説明を2-3回していただいたおかげで理解できました。2群については、今もよく理解ができていないので、復習をします。
- 実際に計算してだったので、最初は分からなくても、段々と理解ができるようになりました。
- この項目も今まで勉強したなかで一番しっかりと理解できました。

- t検定では、先生が自ら「魅せ場」とおっしゃっていた、体を使ったご説明が鮮明に記憶に残っております。いずれにしても、2倍の中に「落ちる」という言葉は今回のWSによって、強く記憶に残すことができました。ありがとうございます。

3. 「比率の検定(カイ二乗検定)」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 分かりやすかった。
- 満足。活用方法、またこれまでよく出てきていた、スケール(5段階、4段階などの活用)について理解が深まりました。
- カイ二乗検定についても大学院のときはさっぱりわかりませんでした。先生のご説明のおかげでコンセプトそのものと、読み解き方を理解できました。復習し、定着させたいとおもいます。
- χ^2 二乗値も約4として、判断しやすい指標を示していただいた。
- よく理解できました。結果の書き方例も教えていただいたので、わかりやすかったです。
- この項目も今まで勉強したなかで一番しっかりと理解できました。ただ、時間的に遅かったので頭がつかれていたので残念です。
- 大変満足しています。今回の説明が 2×1 、 2×2 のクロス集計に関する検定でしたが、 2×3 や $m \times n$ の検定については将来的に世界銀行などの報告書で扱えば今後学ぶ内容に含まれるでしょうか。たまたま私の職場の周囲では、リッカート尺度を数値として扱うことに疑義を持っている先生方が多く、ノンパラメトリック検定による分析が主となっているため、カイ二乗検定のより詳しいレクチャーもぜひ伺いたいと思っております。

4. 「回帰分析」について学びました。満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 決定係数(R二乗)のこれほど懇切丁寧な説明ははじめて聞きました。
- 回帰分析もこの度よく理解ができました。ありがとうございます。
- 実際に手計算をすることによって、まだまだ完全ではないかと思いますが、回帰分析について理解が深まり、関連の論文を読む際には改めて確認をしていきたいと思っています。かなり昔、論文作成の際の重回帰分析を思いだしつつ、エクセルでかなりことができることを今更ながら理解したところです。もう少し、演習の機会があればと思いました。
- エクセルを使った回帰分析が意外と簡単に取組めることがわかり、大変満足しました。回帰分析の実例の説明と演習で、かなり雰囲気は掴めたと思いました。連続変数がよくわからない要因をすべて吸収してくれる、というコメントも、今後様々な論文を読むうえで、大変役立つ指標になると思いました。ありがとうございます。
- 分かりやすかったが、回帰分析から重回帰分析に説明が至るときの境目がわからず若干混乱した。
- 回帰分析の結果の読み方が難しかったので、今回教えていただきよく分かりました。
- 追加の演習が少し多すぎる感じがしました。ここはもう少しあっさりでもよいかもしれません。(講師コメント: そう思っただけでしたら「我が意を得たり」という感じです。ありがとうございました。)

5. 「事前研修: インパクト評価の基本デザインと実例」について、満足度や今後の改善点に関するコメントをお願いします。

- 事前研修があったからこそ本研修の理解が深まった。
- インパクト評価の考え方や主たるデザインについての理解を深める上では有意義でした。事例集をさらにチェックしてみたいと思います。
- 資料がたくさんついているのが重宝です。ありがとうございます。
- RCT は門外漢にはなじみがなく、こうした手法についても丁寧な説明があつてよかった。
- 開発プロジェクト未経験者にとって、わかりやすく事例を教えていただき大変助かりました。今回の研修内容や、インパクト評価を応用できるよう考えます。
- インパクト評価という分野について、とても理解が進めやすい形でのイントロダクションだったと思いました。大変満足しています。「評価結論は同じになっても、提言は逆になる可能性がある」というご指摘は、今後の私の調査活動にも大変重要な格言となりうると感じました。また、英語の併記があることで、英文の論文にも触れてみたいという気持ちが高まっております。ありがとうございます。
- それぞれの違いや制限などもわかりやすく、勉強になりました。

6. Zoom 開催については、いかがでしたか？

- 問題ない。人数的にも質問もしやすい規模だったのでよかった。
- 2日半という期間をずっと参加ということが難しいと考えていましたので、Zoom での講義、また録画による研修参加は、有意義でした。ただ、対面ではなかったため、参加者との交流という機会が限られていた点はちょっと残念でした。
- 期間中、ビデオを確認できるのが非常に良い。
- Zoom 故に気軽に参加でき、とても助かりました。多忙な社会人にとって、Zoom フォーマットはクラスルームよりも柔軟でよいかもかもしれません。
- 時折通信環境が不安定になるなどの状況がありましたが、少なくとも講義については録画分も含めて拝聴することができ、満足しています。対面式の講義であれば、生徒同士のコミュニケーションがよりあったので、その部分が希薄になった部分は仕方がないと思っています。いずれにしても、今回 ZOOM 開催であったために、物理的にも費用的にも参加が可能となったという面があるため、受講出来て良かったと感じています。ありがとうございます。
- 移動がないため開始までの時間に業務も出来、ありがたかったです。質問も問題なく出来ました。直接対面で先生や参加者の皆さんとお話しできなかったのは残念でしたが。
- 便利でよいと思います。対面よりも理解が進むかもしれません。
- 休憩時間を、1~1.5 時間ごとに、10分程度入れていただきたいと思います。普段、統計に馴染んでいないことから見直す時間がなく、記憶が定着しないままに次々進んでいくのはつらかったです。

7. その他、ご自由にコメントやご要望をお書きください。

- 質問のしやすい雰囲気づくりがされていたのと、事例の説明も適切かつ分かりやすく理解をかなり深めてくれたと思います。受けて良かった！と思いましたし、いわゆる研修がこんなに面白いと思えたのは初めてと思うくらい面白く思いながら受講できました。つまり、よく理解できたということだと思います。今まで分析は授業で受けたことはありますが、日本語で読んでもこの日本語自体意味がよくわからず、恥ずかしくな

がら意味がよくわからないまま R でコード書いて P 値みて「統計的に有意」と言うくらいで、全然理解できていなかったのが、今回の研修で霞が晴れた気分です。ありがとうございました。オプションで、データセットを自由に意味のある検定をしてみて回答を導き出す、という演習とそれに対する指導・コメント、みたいなサービス(有料)があれば嬉しいなと思いました。

- 佐々木先生が講座のはじめに、自分の学びの最大化のために何でも質問をしていい、とおっしゃっていただいたため、臆せず質問をさせていただくことができました。その結果、非常に有意義な2.5日間を過ごすことができました。(会社を休んで参加しておりましたため、質の良い学びができ大変満足しております。)アメリカ式の講座でピアの方ともコミュニケーションを通じ学びを深められ、かつご説明も実践的でわかりやすかったため、個人的にはとてもありがたかったです。資料も紙でお送りいただき大変助かりました。どうもありがとうございました。
- 実際に手計算をしたり、演習をしたりという点は、個人的に統計のデザインや結果の分析・理解という点では、有意義でした。いろいろとありがとうございます。これを契機にもう少し理解を深めたいと思っています。いくつか、コメントと質問です。(講師注:専門的かつ技術的な質問でしたので、この公開版では省略させていただきます。)
- 2日半じっくり勉強でき、かつ初心者にもわかりやすかったのが、大変助かりました。
- 2日間フルにありがとうございました。大変勉強になりました。2日間、時間いっぱい講習だったので集中力を保つのが大変でした。。しかし、現実的には3日以上だと参加が難しかったと思うので、集中した2日間でもよかったと思います。
- 紙の資料を用意していただけて、大変助かりました。せっかくの紙なので、計算のガイドだけではなく、先生が講座の中でかかれた青の手書きの説明のような、式の意味(この部分が切片など)が書かれていると、あとから見直しができます。
- 先生の体を張ったご説明を ZOOM 越しに拝見したお姿が、某マジシャンの「ハンドパワーです」という動作にとっても似ており、楽しく拝見しておりました。ありがとうございました。
(講師注:確かにそうですね!次回のワークショップからその点に言及させていただきますね。受講生の記憶の定着にも役立つでしょう。ありがとうございました。)